基礎コンピュータ工学 第2章 情報の表現 (パート5:小数や文字の表現と補助単位)

https://github.com/tctsigemura/TecTextBook

本スライドの入手:



基礎コンピュータ工学第2章 情報の表現 (バー

2進数による小数の表現

固定小数点方式 (小数点の位置を約束する.)

 $\begin{array}{l} 00.00_2 = 0.0_{10} \\ 00.01_2 = 0.25_{10} \\ 00.10_2 = 0.5_{10} \\ 00.11_2 = 0.75_{10} \\ 01.00_2 = 1.0_{10} \\ 01.01_2 = 1.25_{10} \\ 01.10_2 = 1.5_{10} \\ 01.11_2 = 1.75_{10} \\ 10.00_2 = 2.0_{10} \\ \dots \\ 11.11_2 = 3.75_{10} \end{array}$

桁の重み

● 小数点から左に進むと2倍 001.0000₂ = 1.0₁₀ 010.0000₂ = 2.0₁₀ 100.0000₂ = 4.0₁₀

 小数点から右に進むと 1/2倍 000.1000₂ = 0.5₁₀ 000.0100₂ = 0.25₁₀
000.0010 0.125

 $000.0010_2 = 0.125_{10}$ $000.0001_2 = 0.0625_{10}$

基礎コンピュータ工学第2章 情報の表現(バー

固定小数点方式2進数 → 10進数

桁の重みを合計する.

$$\begin{aligned} 10.01_2 &= 1\times 2 + 0\times 1 + 0\times 1/2 + 1\times 1/4\\ &= 2 + 0 + 0 + 1/4\\ &= 2 + 0.25\\ &= 2.25 \end{aligned}$$

問題12:2進数を10進数に変換しなさい.

- **1)** 0101.1010₂
- **2)** 0011.0011₂
- **3)** 0100.0101₂
- **4)** 1010.1111₂

基礎コンピュータ工学第2章 情報の表現(バー

10 進数 → 固定小数点方式 2 進数

10 進数で計算したとき、小数点を横切って整数部に出てきた数を小数点の右に順番に並べると $0.\underline{101}_{o}$ になる。

基礎コンピュータ工学第2章 情報の表現(バー

4/1

10 進数 → 固定小数点方式 2 進数

問題13:10進数を2進数に変換しなさい。 但し2進数は、小数点以下4桁、全体で6桁とする。

- **1)** 0.75₁₀
- **2)** 0.5625₁₀
- **3)** 2.5₁₀
- **4)** 1.1875₁₀

基礎コンピュータ工学第2章 情報の表現(バー

文字の表現 (ASCII コード)

ASCII コード (American Standard Code for Information Interchange) 1963 年にアメリカ規格協会 (ANSI) が定めた情報交換用の文字コード. (上版3ビット)

		0	1	2	3	4	5	6	7
	0	NUL	DLE	(59)	0	0	P	p a q p r c s d t e u f v g w h x i y j z k {	
	1	SOH	DC1	1	1	A	Q	a	q
	2	STX	DC2	"	2	В	R	b	r
	3	ETX	DC3	#	3	С	S	С	s
	4	EOT	DC4	\$	4	D	T	d	t
2	5	ENQ	NAK	%	5	E	U	е	u
3	6	ACK	SYN	å	6	F	V	f	v
(ト位 4 ピ	7	BEL	ETB	,	7	G	W	g	W
	8	BS	CAN	(8	Н	Х	h	х
	9	HT	EM)	9	Ι	Y	i	у
	Α	LF	SUB	*	:	J	Z	j	z
	В	VT	ESC	+	;	K	[k	{
	C	FF	FS	,	<	L	/	1	
	D	CR	GS	-	=	M]	m	}
	E	SO	RS		>	N	^	n	~
	F	SI	US	/	?	0	_	0	DEL

基礎コンピュータ工学第2章 情報の表現(バー

6/1

文字の表現 (JIS 8 ビットコード)

JIS (Japan Industrial Standard: 日本工業規格) 8ビットコード JIS 8ビットコードは、ASCII コードに半角カタカナを追加したもの. 記 号,数字,英字の部分は、ぼぼ、同じ並びになっている.

		(上124とット)															
		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	Α	В	С	D	Ε	F
(下位4ピット)	0	NUL	DLE		0	@	P	,	Р				**	Ż	3.6		
	1	SOH	DC1	.!	1	Α	Q	a	q				7	3	14		\Box
	2	STX	DC2	"	2	В	R	b	г				4	-2	A		
	3	ETX	DC3	#	3	С	S	С	S			30	77	Ť	÷		
	4	EOT	DC4	\$	4	D	T	d	t				32.	ŀ	4		
	5	ENQ	NAK	%	5	Е	U	е	u			*	*	+	21		
	6	ACK	SYN	&	6	F	V	f	v			7	23	22	33		
	7	BEL	ETB	,	7	G	W	g	W			7	*	3	÷		
	8	BS	CAN	(8	Н	X	h	х			4	ħ	*	9		
	9	HT	EM)	9	I	Y	i	У			24	ケ	7	16		
	Α	LF	SUB	*	:	J	Z	j	Z			2.	LS.	žχ	V		
	В	VT	ESC	+	;	K	[k	-{			ď	92	ĸ	13		
	C	FF	FS	,	<	L	¥	1	_			*	3/	7	17		
	D	CR	GS	-	=	M]	m	}			11	X	25	2		
	Ε	so	RS		>	N	^	n	333			30	セ	赤	800		
	F	SI	US	/	?	0		0	DEL			191	1/	7	800		

はASCIIコード表と異なる部分

基礎コンピュータ工学第2章 情報の表現(パー

7 / 10

文字の表現 (Unicode)

Unicode:最も用いられている業界標準規格 世界中で使用される全ての文字を収録しようと現在も拡張が続いている。

- 1. 全ての文字に 21 ビットのコードを割り振る. 最大で約 111 万文字にコードを割り振ることができる. 現在, 約 15 万文字が登録されている.
- 2. 000000H~00007FH の範囲は ASCII コードと同じ
- 3. 000370H~0003FFH の範囲にギリシャ文字
- 4. その後に、キリル文字、アルメニア文字、ヘブライ文字...
- 5. 002E80H~009FFFH の範囲に漢字・かな・カナ・その他
- 6. 00F900H~00FAFFH の範囲は漢字
- 7. 01F600H~01F64FH の範囲に顔文字
- 8. 020000H~0323AFH の範囲も漢字

参考:https://ja.wikipedia.org/wiki/Unicode

基礎コンピュータ工学第2章 情報の表現(パー

文字の表現 (UTF-8)

Unicode のエンコーディング(符号化)方式の一つ 21 ビットの Unicode をそのままファイル等に書き込むと、00H のバイト だらけになり容量がもったいないし、通信すると時間がかかる。 よく使う文字 (ASCII) を短く符号化する。(8 ビット可変長)

- 1. 000000H~00007FH の範囲は 1 バイトに変換 (00H~7FH, 第 1 バイトが 0 で始まる)
- 000080H~0007FFH の範囲は2バイトに変換 (C2H,80H~DFH,BFH,第1バイトが110で始まる)
- 3. 000800H~00FFFFH の範囲は 3 バイトに変換 (E0H,A0H,80H~EFH,BFH,BFH,第1 バイトが 1110 で始まる)
- 010000H~10FFFFHの範囲は4バイトに変換 (F0H,90H,80H,80H~F7H,BFH,BFH,BFH,第1バイトが11110で始まる)

第2バイト以降は、10で始まっている。

参考:https://ja.wikipedia.org/wiki/UTF-8

基礎コンピュータ工学第2章 情報の表現(バー

9/10

補助単位

1,000m を 1km, 1,000g を 1kg, 0.001 l を 1ml, 0.001m を 1mm ここで, k や m は補助単位と呼ばれる.

	一般的	に	記憶容量					
値	記号	読み方	値	記号	読み方			
10^{3}	k	キロ	2^{10}	Ki	キビ			
10^{6}	Μ	メガ	2^{20}	Mi	メビ			
10^{9}	G	ギガ	2^{30}	Gi	ギビ			
10^{12}	T	テラ	2^{40}	Ti	テビ			

- 通常は 10³ 毎に補助単位がある。
- コンピュータの記憶容量では 2^{10} 毎に補助単位がある. $2^{10}=1,024=1$ Ki $10^3=1,000=1$ k

基礎コンピュータ工学第2章 情報の表現(バー

10 /